

別記様式（第3条関係）

会 議 録（1）

会議の名称	令和3年度桶川市公民館運営審議会第2回定例会	
開催日時	令和3年10月28日（木） （開会）午前9時30分（閉会）午前11時	
開催場所	桶川東公民館 研修室	
議長	佐藤 博 委員長	
出席委員	委員長 佐藤 博、副委員長 石田 文子 委員 矢澤 等、小高 恵美子、加藤 和子、宮崎 和也、 湯浅 哲朗、梅原 とも子	
事務局職員 職名及び氏名	桶川公民館長 平石 浩 桶川東公民館長 森田 光昭 加納公民館長 三谷 秀利 加納公民館主事 山本 栞 川田谷公民館長 粒良 紀夫	
会 議 事 項	議 題	1. 正副委員長の互選 2. 前回会議録の承認 3. 桶川市生涯学習推進委員会議委員の推薦 4. 報告事項 ①今年度上半期及び夏休み子どもワールドの講座実績 について（資料1～3） ②第43回全国公民館研究集会・第61回関東甲信越 静公民館研究大会山梨大会の中止について（資料4）
	決定事項等	議事1 委員長佐藤 博、副委員長石田 文子 議事2 了承 議事3 加藤 和子委員を推薦 議事4 了承
配布資料	会議次第及び説明資料（資料1～4）、「桶川の教育」	

会 議 録 (2)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
公民館長	<p>定足数に達しておりますので、ただ今から令和3年度第2回桶川市公民館運営審議会を開催いたします。お手元に配布しております次第にしたがって進めさせていただきます</p> <p>次第1 委員委嘱状交付 次第2 あいさつ 教育長</p> <p>公民館長</p>
公民館長	<p>教育長は所用がございますので退席させていただきます。</p> <p>次第3 議事(1)正副委員長の互選 委員長佐藤委員、副委員長石田委員を選任</p> <p>ではこれより議事の進行を委員長にお願いしたいと思います。</p>
委員長	<p>委員長をやらせていただくことになりました。 そして3名の方が退任・新任となりました。新任の方が公民館に対して熱のある方だと伺っています。教育長のお話しにもありましたが、毎朝川田谷小学校まで子供たちを連れて登校しているのですが、コロナで遠足、発表会もない。林間学校は時期がずれちゃって、なんとなく子供たちの顔色や態度がしょぼけているのではと感じています。コロナでこんな状況ですが公民館利用者が元の状態に活動できるよう、そのためにどうしたらいいのか皆さんと議論していければと思います。</p>
副委員長	<p>公運審とは通年で10年以上のお付き合いでして、生涯学習についていろいろと考えさせられる十数年でございます。コロナ禍においては桶川市の公民館ではWEB公民館など新しい取り組みがあり素晴らしいです。ユーチューブをみて、学習意欲をそそられてコロナが安心できる状態になった時に公民館に足を運んでいただける方が増えるのではないかと思います。市広報と一緒にD0ですがコーナーがすぐくわかりやすく、参加したいなと思える広報の仕方に変わってきているなと思います。職員さん素晴らしいです。微力ですがよろしく願いたします。</p>
委員長	

<p>委員</p> <p>委員長</p>	<p>次第3議事(2)前回議事録の承認 委員の皆さんからの承認を求めます。</p> <p>承認</p> <p>承認いただきましたので、公運審の会議録として、この形で市ホームページに掲載します。</p>
<p>委員長</p>	<p>次第3議事(3)桶川市生涯学習推進委員会議委員の推薦について</p> <p>加藤委員を選任</p>
<p>委員長</p> <p>事務局</p> <p>事務局</p>	<p>次第3(4)報告事項①上半期及び夏休み子どもワールドの講座実績について事務局より説明を求めます。</p> <p>【資料1.2.3】に基づき各館の館長より説明 幼児家庭教育セミナーは小さいお子さんをお持ちのお母さんを対象に育児の方法や日頃のリラクゼーションで体操をしたりという講座です。15名申込8名でした。コロナの影響によって、定員を削減していますが、その定員にも満たない低調な状態です。 ふれあい学級は高齢者の生きがいや楽しみを中心とした講座です。同じく講座定員は半分以下にしておりますが、受付開始日に満員になっている大変好評なものです。この2つの講座は公民館職員ではなく、社会教育指導員が企画しています。前職が学校の元教頭や校長先生でして、その経験を生かしていただいております。</p> <p>桶川公民館では7つの講座を実施しました。コロナの中でできること、家の中で閉じこもっていると憂鬱となってしまうがちですが市民に元気を与えられるような講座をやっていこうと実施しました。ユーチューブ配信も笑来楽習企画の一つですが、動画配信に向かないサークル団体の活動成果を生で見たいと、市民ギャラリーにて作品展示を行いました。カフェ飯クラブ講座ですが桶川公民館でサークル活動を始めたら、コロナ禍になってしまい、活動ができない間にメンバーが抜けていってしまうため、何とかしたいと講座を行って新規会員を募集しました。飲食はできず、お持ち帰りという形でしたが、流行りの台湾カステラを作りましたので、多数のお申込みがありました。夏休みこどもワールドですが7講座行いました。全館に共通するのですが、今年の子どもワールドはいずれも定員をはるかに上回るお申込みでした。コロナの感染防止対策で定員を半分にして募集をせざるを得なかったのですが、機会は減ら</p>

	<p>したくないので数はなるべくやっつけていこうと行いました。結果電話はつながらない、つながっても満員になっており受付終了してしまったなど、多くのクレームをいただきました。来年は方法をどうしていこうかと職員の中で考えているところです。</p>
事務局	<p>桶川東公民館では2講座を行いました。ちぎり絵とレザークラブ講座は2講座ともに新規サークルとなりました。夏休み講座では8講座行いました。申込が殺到し断るのが大変でした。かつお節削り体験ではふりかけ作りを行いました。飲食禁止の為その場で食べられなかったのは残念です。</p>
事務局	<p>加納公民館では8講座を行いました。この中では歴史に関する講座で、渋沢栄一ゆかりの地深谷を巡るウォーキング講座は30分位で満員になってしまい、せっかくの機会なので追加回として2回実施しました。</p> <p>子どもワールドは6講座行いました。毎年企画している空手講座は人気があります。新しい講座としてはマジック講座なども行いました。</p>
事務局	<p>川田谷公民館では2講座行いました。</p> <p>ボールペン字講座全3回ですが、こういう時期ですので、手紙で思いを伝えてはどうかということで講座を行い非常に好評でした。料理教室は館内飲食禁止の中で募集をかけましたが、お申込みいただきまして、夏野菜を取り入れた季節感を感じられる講座となりました。夏休み子どもワールドは7講座行いました。桶西水族館ですが桶西高校と数年ジョイントして講座を行っています。丸シールについては残念ながら中止をせざるをえない状況でした。講師が都内からいらっしゃる方で、ちょうど7月の末に感染者の急増の時期でして開催は中止となりました。講師が丸シールで有名な方なので今後リベンジを図りたいなと思っております。紅花染体験ですが、べに花推進協議会とのコラボレーションによるものです。例年ですと6月にべに花祭りがあり、その中で体験を行うのですがここ2年程べに花祭りは中止となっている状況ですので、なんとか紅花の伝統を続けていきたいなと講座を行いました。また、申込人数ですが他館と同様、記録に取れない位申込をいただいております。</p>
委員長	<p>質疑等ございますか</p>
委員	<p>子供たちが日常の中で十分にエネルギーを発散できる機会が減り、コロナ禍以前は自然に遊んでいたのに状況が変わっていくことが心配でした。小規模ですが行っていただき、公民館の方が感染対策等配慮してやっていただけたことをありがたく思っ</p>

	<p>ております。現場ではものすごく気を遣う部分があったのではないかと思います。講座を開催する際に大人の働きかけがないと子供たちは自然に密になっていくのではないかとと思うのですが職員がどんな配慮をしていたのか気になるのですが。</p>
事務局	<p>まず募集定員を減らし、机の配置については1台の机に1人座ってもらいました。普通だとみんなで材料を分けて使うことが一般的かと思いますが講師や職員も場合によっては協力して小分けして1人セットにして準備しました。また、みんな見に来てと見せながら教えるやり方が基本になるかと思うのですが、自席で見せて、やっていく中で先生が回っていくという形にしていました。なるべく密集する機会が多くならないように講師の方々にもご配慮いただきました。体調管理やマスクの着用を順守していただきましたが、100パーセント子供たちが接しなかったかと言われるとそんなことはなかったかと思えます。桶川公民館は学校の近くにありまして、生徒さんが遊んでいる様子を見ていても社会的距離が全部とれているかそんなわけはなかったかと。換気には気を使いましたが距離の部分では必ずしも守れてはいなかったかなと思います。また、精一杯講座の数は行ったんですけど、今回必死に親御さんも遊ぶ場所を探していたので、すぐいっぱいになっちゃって逆に油を注いでしまった部分があったので、来年に向けての反省点かなと思います。</p>
委員長	<p>他の公民館では配慮したことなどはございますか。</p>
事務局	<p>手洗いや消毒、体温測定を行っていただく、特に調理室では対面にならないような人数設定で行いました。飲食禁止でしたので、生めんを持って帰って食べられたのか心配でしたが。桶西水族館の講座では家族単位で区切って行いました。</p>
委員長	<p>中にはすぐ満員になっちゃうような講座もあったという話をいただきましたが、保護者の方からなんでそんなすぐ満員になったのかなど苦情はありましたか。</p>
事務局	<p>苦情はいっぱいいただきました。今は電話申込での方法に限定しております。過去の色々な経緯もあって一回線で受付して、名前住所等を聞き、持ち物説明など結構時間がかかります。それが10人×10回の時間がかかり、かけている人は満員になったのを知らないので、最後のほうになるとやっとながったと思ったら受付終了しているという。親にしてみれば1時間もかけて終わったかもわからないのはどうなのでしょうと今時なのだから、との声は多数いただきました。今回は特に定員が半分になっていたのを受け入れられる人が少</p>

	<p>なかったことでもあります。基本的には同じ人数で電話が来年もかかってくることを考えると、今の申込方法は効率的ではないなと思っております。特に定員半分になっていたことも原因の一つかと思っておりますが、今有力に考えているのはメールでの申込にして、この日までに参加希望の方はメールを送ってください、その後公開抽選という形に、申込スタイルを改めざるを得ないのかなと思っております。</p>
委員長	<p>他にご意見等ございますか。</p>
委員	<p>子どもワールド募集のチラシ分りやすくて行きたいなと思える写真などととても良くできています。気になったのはこどもキッチンが異常な申込件数で、食べさせてあげたいですね。今子供は特に「食」に興味を持っているのです。こういう講座ももっと増えたらいいのと思っております。土日に普通の講座で子供対象にして行って欲しいです。</p>
委員	<p>質問いいですか。こどもキッチンは定員10名で定員半分に設定していますが、コロナの状況によって、こういうルールに従う等出ていたかと思うのですが、緊急事態宣言が出たりおさまったり波があった時に、途中でルールの見直しをされていたのか、または1回ルールが出たらずっと継続だったのか対応を伺います。</p>
事務局	<p>臨機応変にコロナの状況によって定員を変動できるというのですが、緊急事態宣言が直前の3日前位に解除になるということがありました。講座のスケジュールリングですが企画が遅くとも3か月以上前から、広報は掲載号の1か月前というスケジュールです。そのためコロナの波に合わせるのとは不可能です。抜本的に変えてツイッター等で募集するという方法もあるかと思っておりますが現段階ではできないこととなります。コロナは終息しないだろうという見通しの元で各館長と話し合い定員は半分に設定して、とやらせていただいたのが実情です。</p>
委員	<p>今後はWithコロナであろうという展望ですが、2分の1の状況がずっと続くのか、あるいは3分の2などになるのか、半分の人数制限で本来なら20人は入れるところ、参加希望の子供が随分参加できないという実態がありますが、特に調理室の人数について公民館の中で見通しができるものなのか、桶川市全体で決めるものなのか判断の独立性はどのようになっていますか。</p>
事務局	<p>コロナの対応は市の対策会議があり、大筋の指示は出ます。イベントの人数制限や公共施設の閉館時間の制限などある程度の</p>

	<p>大まかな部分は反映されています。あとはその範囲の中で公民館としてどう考えるかとなります。館長同士のやりとりで決めています。今回10月1日から緊急事態宣言解除になったということで、1台の机に対してイス1つにしていますが、部屋によって、1つのままであとは置いておき、出して使って下さいとアナウンスするか、2つ出しておいて、あんまり多くならないように出して使って下さいというような形で、桶川の場合、比較的こうしてくださいではなく皆さんで考えてくださいますとやっただいておられます。調理室は1台2名の制限でしたが、さすがにいつまでたっても増やせないという状況で、3名なら感染リスクを承知の上、黙食をしていただければ飲食も可と、徐々に緩和をしていくという形です。</p> <p>上司がこう言ったからより、現場での感覚を反映しながら判断していこう、館によってばらつきがないように連携をとりながら変動に備えていこうというスタンスです。</p>
<p>委員</p>	<p>私は子どもワールド講座「英語で遊ぼう」に参加させていただきました。桶川公民館の大会議室で開催でして、部屋に入れる人数制限をされていたかと思います。生徒さん、講師でいっぱいになり、ご父兄が3、4人しか入れなかったのが交代で出入りしてくださいという形になりました。歌やビンゴなど行ってしまったので親子で一緒に楽しめる部分ができなかったという点が残念でした。</p>
<p>委員</p>	<p>学校関係者の立場で3つの観点で感謝しています。子供の居場所、学ぶ場を設けられていること。体験的な学習がコロナ化でうまく進められていない中、こういう講座が多いこと。地域で学ぶということ。子供たちには地域と結びつきを実感してもらって、それが生涯学習につながると思いますので、これだけの講座に定員をはるかに超える申し込みがあったというのは意味深いと感じています。ちょうど子どもワールドが行われていたころ、学校では、部活動は週2回2時間だけ、対外練習試合禁止となっておりました。かなり外に出られない子供たちのストレスがあったかと思います。その中で感染対策を行って実施していただけたというのは桶川の子供たちは幸せだなと思います。GIGAスクール構想で1人1台タブレット端末を持ち帰り、9月には週1回リモートで学習をするということも行われました。場合によってはリモートであるとかユーチューブをみて進めていく講座も今後求められていくのではないかと思います。学校の現状ですがプールは2年間なし、学校で作ったものを家庭に持ち帰ることができないため、調理実習はせず、動画学習となりお茶を入れても残念ながら水道で流していると聞いたことがあります。公民館で調理実習をやっただけなのはあ</p>

副委員長	<p>りがたいです。</p> <p>私は現在北本市の児童館の中にあるこども図書館で勤務しているのですが、児童館は人数制限をしてイベント等を開催しています。通常の利用も時間・人数を決めて非常にしぼった人数で利用をお願いするという形をとっておりました。土日祝は非常に希望が多くて、断られた人は一階の図書館にやってくるというような流れになっておりました。そういう場所がいかにも必要とされているかということがよくわかりました。本当に親子共々、子供だけではなくて子供をかかえた親御さんも他の方と中々会うことができないそういう場で顔を合わせて話をする、情報交換する、そういう場が基本的な人間として必要なことだと本当に感じました。公民館は年齢幅が広く受け入れられていますので、お年寄りの孤独を防ぐなどいろいろな使命があるかと思います。未曾有の事態で誰もが初めてのコロナでいつかは元に戻ることを願いつつ徐々に準備をしていきたいなと私含めて思っております。職員さんたちが工夫を凝らしてやっていただけてありがたく思っております。子供たちも子どもワールドで随分救われたと思います。親御さんにしても行く場所があるということが救いだったと思いますので、生意気なようですが、感謝を申し上げたいと思います。今後もよろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>子どもワールドのちらしが素敵にできていて、全部行きたくなるようになっていました。クレームが多いのが仕方ないことなのかと、皆様に我慢していただくしかないかなと思います。私は桶公のプリザーブド講座に参加しまして、コロナ対策がしっかりされていて、検温や机イスの配置をしっかりとさっして皆さんが努力されているなと感じました。</p>
委員	<p>地域の中で体操などを公民館で行う活動に参加しているのですが、ふれあい学級でみなさんが楽しくお話ししているのをみて、集まって行うのはとても良いことだなと感じました。他の方にもこんな講座があるよと言うのですが、講座の定員が少ないので電話したのですがだめでした、と聞きます。これから定員が戻れば参加できる方が増えるので、今後もよろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>続きまして議事(4)報告事項②第43回全国公民館研究集会第61回関東甲信越静岡公民館研究大会山梨大会の中止について事務局に説明を求めます。</p>
事務局	<p>資料4をご覧ください。色んな公民館同士連絡をして、うちのほうはこんな講座を行っているよ、と情報交換会を関東甲</p>

事務局	<p>信越静という範囲で研究大会というのを1年に1度やっております。そこでディスカッションをしたり、色んなところで頑張る公民館の人たちを参考にしていこうという勉強会です。公運審の方にも参加していただける方にはお声をかけて、一緒に行って勉強して来る流れになるのですが、このところコロナ禍でそういったことができない状況のため、オンデマンドでの配信となっております。公民館は地域性や地域課題に向き合っているところが結構あります。全部が自分の例に合うわけではないのですが、こんな切り口で講座を考えている人がいるんだというのを聞くと意外と元気になったりするので、自分の心の栄養にもなったりするかなと思っております。行き帰りしゃべりながら行くのも楽しいのですが今回は観ていただければありがたいと思います。地域の担当県で選ばれた先生が基調講演をしますので、地域をある種PRしながらお話しをしていただく内容になっているかと思えます。そういう部分もみていただいたら地域性も分かって面白いと思います。</p> <p>コロナ禍以前は栃木県に行きました。非常に刺激を受ける大会です。再来年あたりに埼玉県に担当が回ってくると記憶しております。ここ2年大きな行事が行われていないので、川田谷公民館で今やっているのは村の祭りの紹介をした展示をおこなっていますが、運営の仕方が今後継続していくのだろうかというのがどこの会も心配です。昭和天皇が亡くなった時に1年間自粛しましょうという流れはあったと思うのですが2年に渡ってというのは今までなかったことかなと考えると、役所の中も含めて色んなイベントごとをやっていた職員が異動になって、次再開する時にどうやって再開するんだろうと正直なところ思っている所もあります。どのタイミングできっかけが取れるのかわからないですが、日常的に配信するものを通して、こんな雰囲気だったよねともう1回思い出しながら自分たちの活動につなげていっていただければいいのかなと思っております。</p>
委員長	次第4その他ですが、報告等ございますか
委員	特になし
委員長	ないようですので、4 その他 を終了といたします。
公民館長	<p>以上をもちまして、本日の審議会の議事はすべて終了いたしました。これにて、令和3年度第2回桶川市公民館運営審議会を閉会といたします。本日はご苦勞さまでした。</p>